図面番号	1 ／ 4	縮　尺	1/250
工　事	旧環境センター跡地広場整備工事		
種　別	平面図	番号	
路線河川名			
工事箇所	府中市中須町		
府　中　市			

# 平面図
S=1:250

令和8年度
工事延長L=215m　管理施設整備工L=215m　園路広場整備工Ａ=43㎡

No.1
No.2
No.3
No.4
出口
入口
入口
入口
カンバン
物置
(C)中須沖支線9
(T)中須(五)71L13L1
HP500
砂川
防草コンクリートW=18cmt=7cm
固定式フェンスL=3.3m
防草コンクリートW=18cmt=7cm
固定式フェンスL=3.3m
片開き門扉L=1.0m
防草コンクリートW=18cmt=7cm
固定式フェンスL=55.1m
防草コンクリートW=18cmt=7cm
固定式フェンスL=42.9m
整地工A=286.1㎡
防草コンクリートW=31.5cmt=7cm
固定式フェンスL=30.9m
固定式フェンスL=2.0m
防草コンクリートW=40cmt=10cm
取外しポンフェンスL=4.2m
片開き門扉L=2.0m
固定式フェンスL=5.0m
固定式フェンスL=2.8m
防草コンクリートW=18cmt=7cm
固定式フェンスL=35.5m
防草コンクリートW=18cmt=7cm
固定式フェンスL=28.7m
(空)
±0
23K800
As
As
As
As
As
As
23.02
23.69
23.70
23.69
23.62
23.58
23.61
23.67
23.51
23.47
23.44
23.37
23.39
23.11
23.29
23.32
22.54
22.36
22.16
22.74
23.14
22.71
23.73
22.74
23.28
22.73
23.46
22.74
23.55

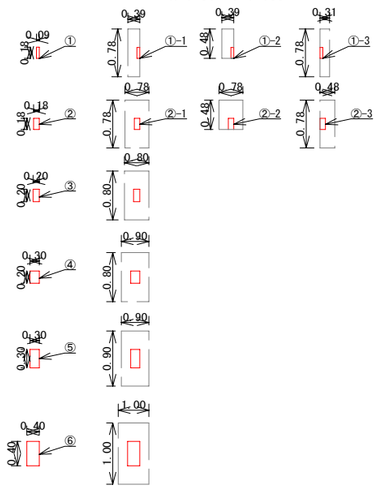
図面番号	2／4	縮　尺	H=1:50 V=1:100
工　事	旧環境センター跡地広場整備工事		
種　別	展開図	番号	1／1
路線名			
工事箇所	府中市中須町		
広島県 府中市			

防草コンクリート工展開図

H=1:50　V=1:100

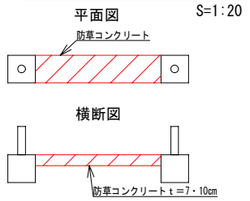
基礎控除・床掘控除詳細図

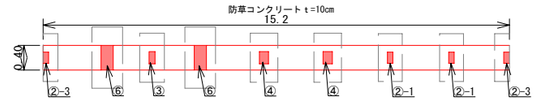
H=1:50　V=1:100



防草コンクリート標準図

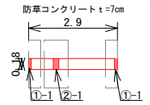
S=1:20





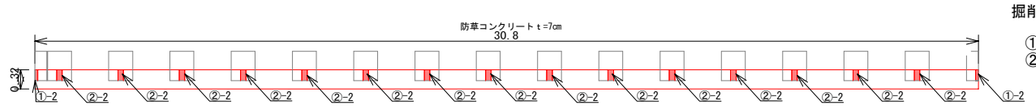
掘削控除
②-1N=2
②-3N=2
③N=1
④N=2
⑥N=2

基礎控除
②N=4
③N=1
④N=2
⑥N=2



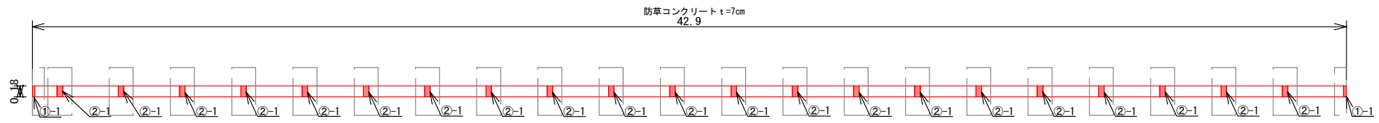
掘削控除
①-1N=2
②-1N=1

基礎控除
①N=2
②N=1



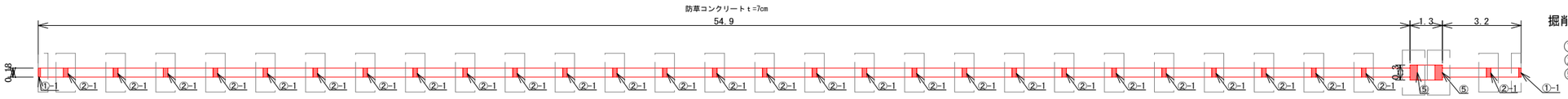
掘削控除
①-2N=2
②-2N=15

基礎控除
①N=2
②N=15



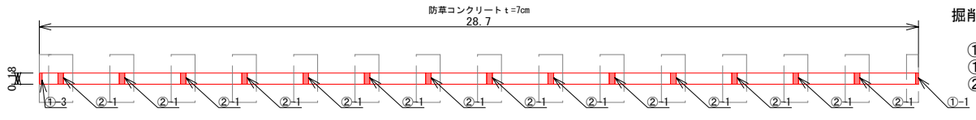
掘削控除
①-1N=2
②-1N=21

掘削控除
①N=2
②N=21



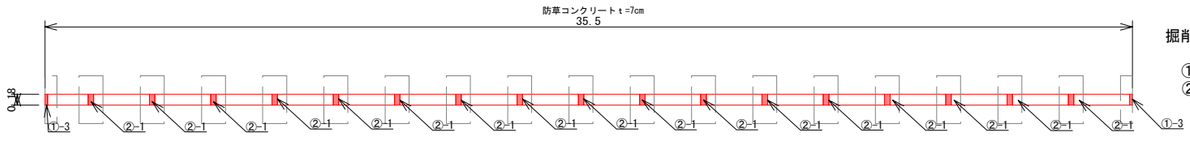
掘削控除
①-1N=2
②-1N=28
⑤N=2

基礎控除
①N=2
②N=28
⑤N=2



掘削控除
①-1N=1
①-3N=1
②-1N=14

床掘控除
①N=2
②N=14



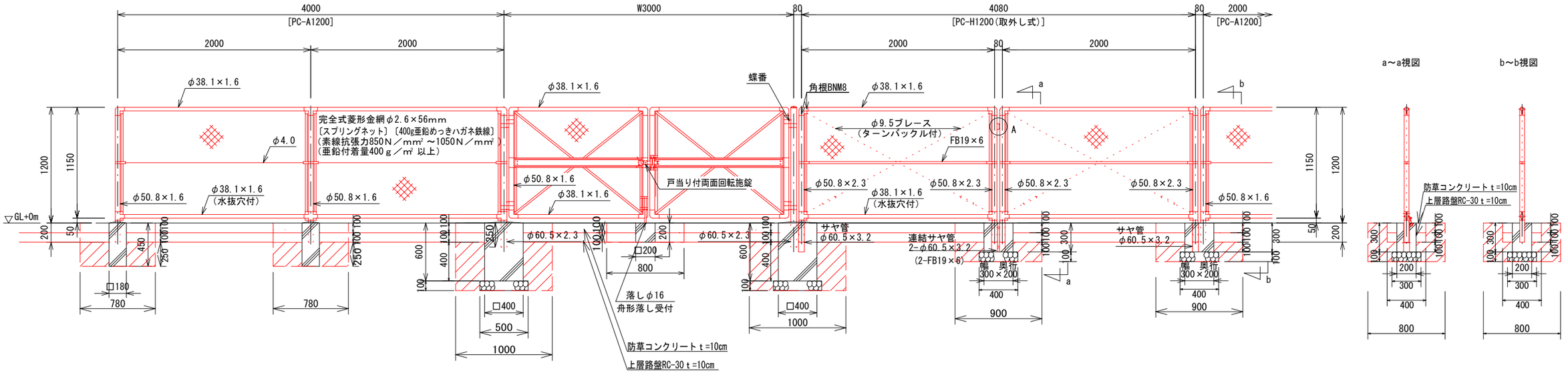
掘削控除
①-3N=2
②-1N=17

掘削控除
①N=2
②N=17

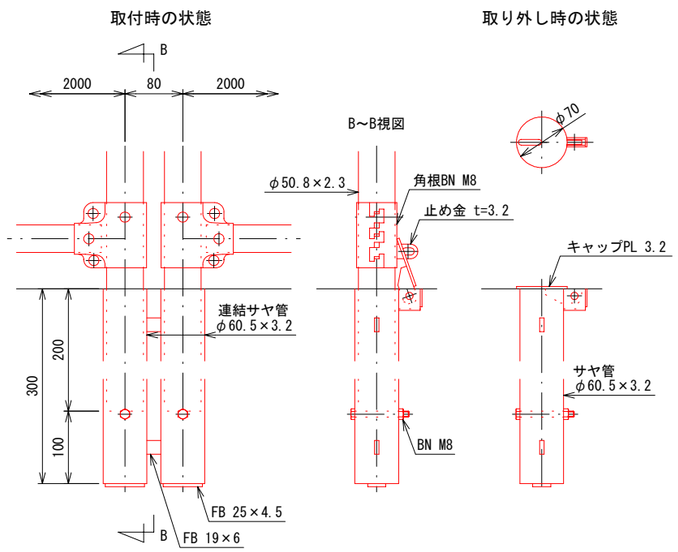
図面番号	3 ／ 4	縮　尺	1/30
工　事	旧環境センター跡地広場整備工事		
種　別	展開図	番号	
路線河川名			
工事箇所	府中市中須町		
府　中　市			

# 展開図
S=1:30

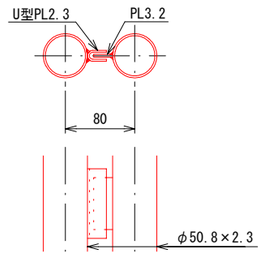
ＰＣ－Ａ１２００、ＰＣ－Ｈ１２００（取外し式）及び 両開き門扉 Ｈ１２００×Ｗ３０００



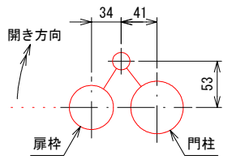
サヤ管取付図　S=1:6



Ａ部取付図　S=1:5



門柱・扉枠位置関係図



胴縁に金網取付断面図　S=1:3



設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
　１．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
　２．本図取り外しフェンスは、構造上ガタ付が生じます。
　３．本図取り外しフェンス１ユニットの重量は約２８ｋｇとなります。
　４．本図取り外しフェンスは現地組立とする。
　５．本図門扉は片側１８０°開きとする。

図面番号	4 ／ 4	縮　尺	1/20
工　事	旧環境センター跡地広場整備工事		
種　別	構造図	番号	
路線河川名			
工事箇所	府中市中須町		
府　中　市			

構造図

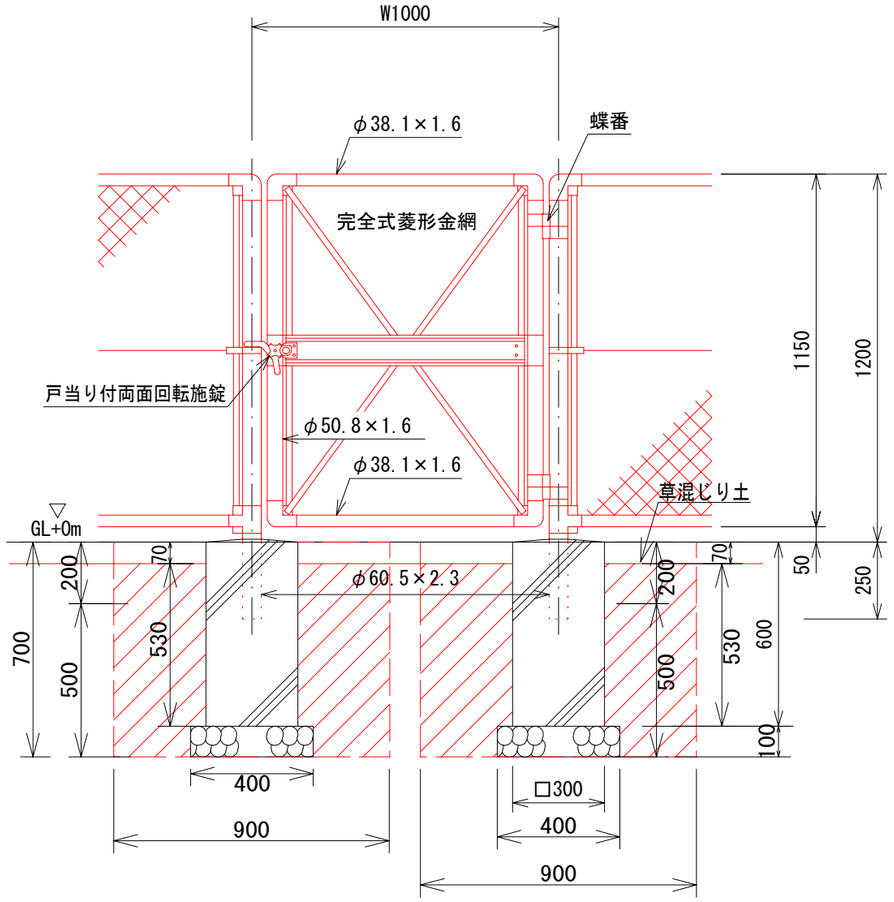
S=1:20

ＰＣ－Ａ１２００　S=1:20

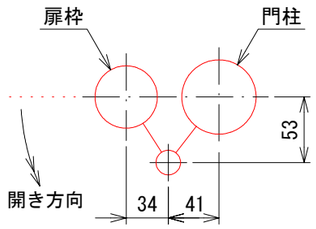
（昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 ＧＬ＋０ｍ に依る）

ＰＣ片開き門扉　Ｈ１２００×Ｗ１０００

S=1:20



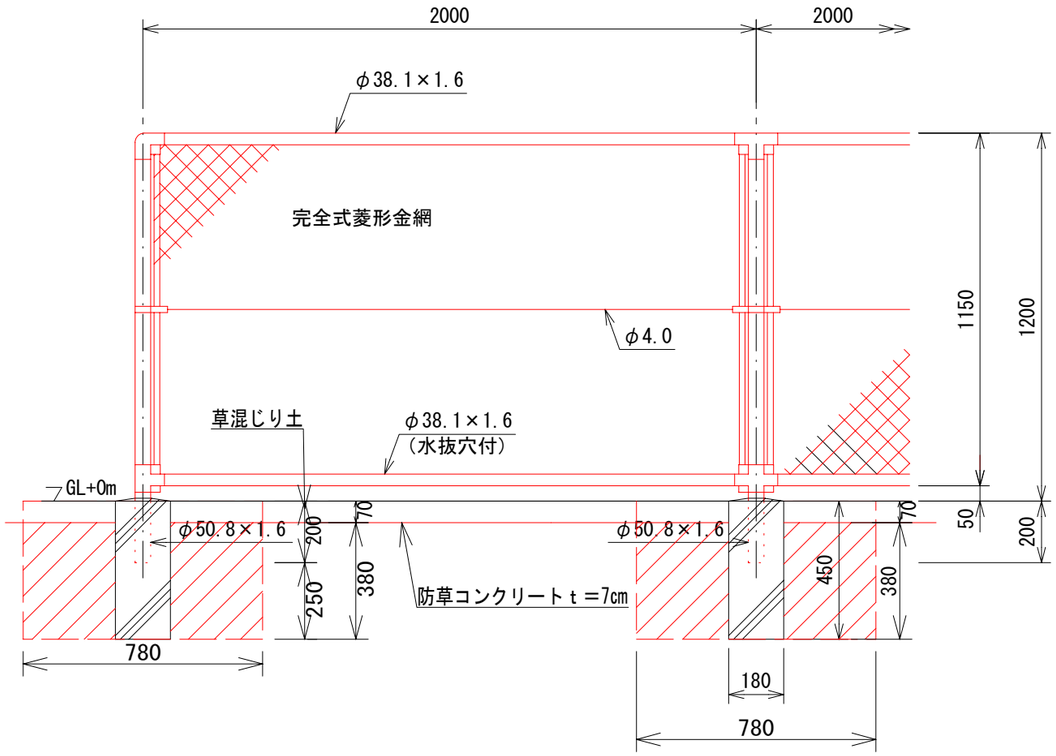
門柱・扉枠位置関係図



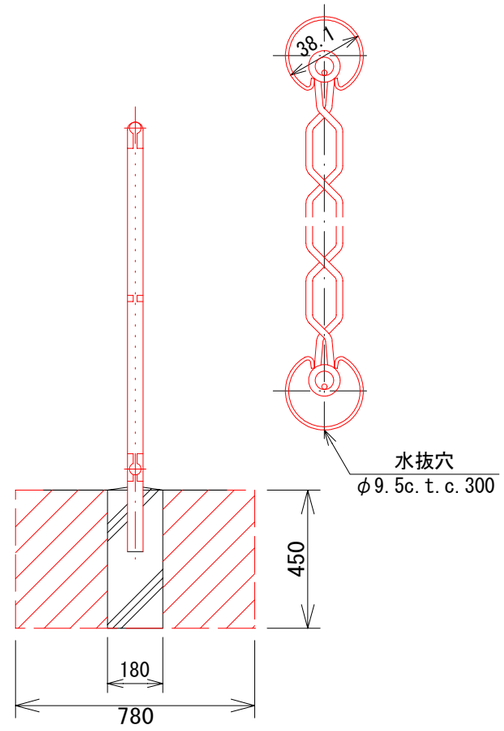
設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
　１．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
　２．本図門扉は片側１８０°開きとする。

⚠ 注意
・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。



胴縁に金網取付断面図　S=1:3



設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
　１．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
　２．本柵の金網規格は下記の通りとする。
　　φ２．６×４０mm、φ２．６×５６mm
　　φ３．２×５０mm、φ３．２×５６mm